

教育学研究科 専門職学位課程 課題探究の評価基準

教育学研究科では「課題探究」の授業科目（2単位）を立てており、「課題探究」の最終審査として口頭試問を実施する。最終審査にあたっては、提出された「報告書」の内容をもとに、以下の観点により行う。

審査の項目	DPとの紐づけ
課題	DP1
計画	DP2
実践	DP3
実践の分析	DP1
論述	DP1・DP2

教育学研究科（専門職学位課程） 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本学の目的及び使命、教育学研究科の目的に基づき、研究科の専門教育を通して、「学び続ける教師」として次の目標に到達していると認められる者に教職修士（専門職）の学位を授与する。

DP1	<p><b>1. 高度な専門性と研究力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育において教育活動を行うための高度な専門的知識や実践力を身につけている。</li> <li>・学校や教育実践に寄与するために、課題解決に取り組むための力量を有している。</li> <li>・自律的に課題を発見・解決する柔軟な思考力や研究遂行力を身につけている。</li> <li>・短期的・長期的な視野に立ち、反省的实践者としての省察に基づいて教育活動の改善に取り組むための力量を有している。</li> </ul>
DP2	<p><b>2. 協働性と倫理性</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的人権を擁護し、他者と関わりながら教育活動を高度に展開するための基盤を有している。</li> <li>・研究倫理を順守し、教育の発展に寄与する高度な研究活動を行う基盤を有している。</li> </ul>
DP3	<p><b>3. 地域への関心とグローバル視点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域をグローバルな視点から理解し、地域社会と協調的な関係を構築するための高度な専門的知識や技能を身につけている。</li> </ul>